

大会名	第72回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会				チーム名	1Q	2Q	3Q	4Q	延長	合計
期日	H30.6.2	会場	栃木県体育館		東海菅生	14	22	7	22		65
審判	(主)増淵泰久	(副)中山克則	慶野芽以		川口北	22	4	18	22		66
				D 3							

東海大学菅生高等学校(東京)

コーチ 三村 龍太郎 A・コーチ 小坂 謙太 マネジャー

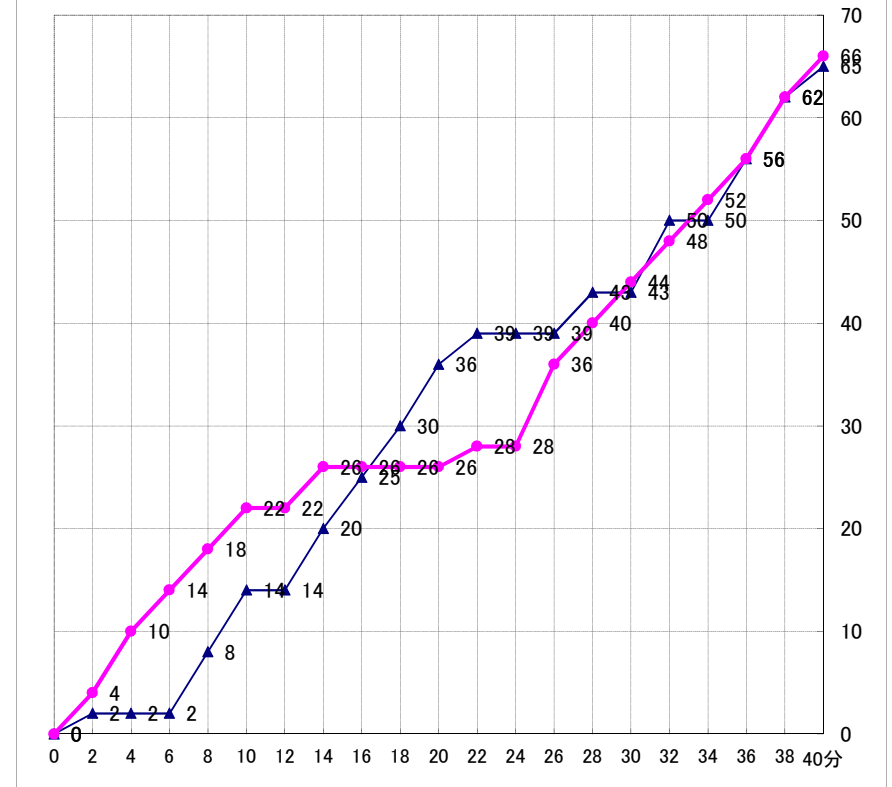
選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド		
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	合計
西澤 大河	4	7	1	1	1	2	2	3	0	0	0	0
水品 翔太	5	0	0	0	0	1	0	0	2	0	6	6
芳賀 優助	6	7	1	1	2	8	0	0	1	2	2	4
遠藤 朝日	7	6	0	0	3	4	0	0	2	4	1	5
片岡 優太	8	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	1
遠藤 悠史	9	11	0	0	5	8	1	3	1	2	4	6
松尾 和	10	4	0	1	1	2	2	2	0	0	0	0
植木 絹介	11	10	0	0	5	8	0	0	4	2	6	8
吉野 聡	12											
小森 勇希	13	15	1	3	5	11	2	2	3	3	5	8
小西 玲	14											
小柳 開世	15											
池田 亢汰	16											
田中 怜音	17											
潮田 操一郎	18	5	1	1	1	3	0	0	0	2	1	3
チーム									0	2	4	6
合計		65	4	10	23	47	7	10	13	18	29	47
成功率			40.0%		48.9%		70.0%					

埼玉県立川口北高等学校(埼玉)

コーチ 高橋 努 A・コーチ 稲見 誠 マネジャー 長谷川 洸輝

選手名	背番号	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド		
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	合計
濱田 司	4	26	0	2	12	21	2	2	2	0	2	2
和氣 宗汰	5	0	0	0	0	5	0	0	1	1	2	3
松尾 侑樹	6	8	0	0	4	8	0	0	1	2	1	3
山野井 柁	7											
西村 佳博	8	2	0	0	1	3	0	0	4	1	1	2
笠井 俊希	9	6	0	0	3	6	0	1	3	1	2	3
田嶋 永	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長井 圭輔	11	2	0	0	0	7	2	4	0	1	6	7
古田 健馬	12	2	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1
林 由悟	13	14	0	2	7	17	0	1	1	3	2	5
新内 陸斗	14	6	0	0	3	4	0	0	3	2	1	3
土屋 慎一郎	15											
慈性 舜	16											
林 洋輝	17											
穴澤 太晟	18											
チーム									0			0
合計		66	0	4	31	73	4	8	15	11	18	29
成功率			0.0%		42.5%		50.0%					

得点経過



戦評

1Q 両チームともマンツーマンディフェンス。川口北が硬いディフェンスから速い展開に持ち込み主導権を握る。さらに川口北がオールコートプレスで東海菅生のミス誘う。東海菅生はなかなかリズムつかめない。#9遠藤のドライブなどでようやく反撃するも、川口北のディフェンスを崩すことができず、14-22川口北リードで1Q終了。高さで劣る川口北だが、インサイドの強さが攻防両面で光った。

2Q このまま川口北ペースで進むかと思われたが、東海菅生はオールコートディフェンスで相手のミス誘う。厳しいディフェンスからの速攻や#11植木のシュートなどで、残り4分ついに逆転に成功。川口北はなかなか得点できない。その後もインサイドを中心に東海菅生が攻め続け、あっという間にリードを2ケタに広げる。36-26東海菅生リードで2Q終了。川口北は2Q、4得点に終わった。

3Q 流れを変えたい川口北は2-1-2ゾーンディフェンスに切り替えた。これが功を奏し、リバウンドを着実にものにし、#4濱田や#9笠井のシュートなどでようやく1Qの攻めが戻る。残り5分を切ってついに3点差まで追いついた。東海菅生は得点がストップ。残り15秒川口北#9笠井のゴール下で逆転に成功。43-44川口北リードで3Q終了。

4Q 川口北はゾーン継続。激しい攻防が続く。残り4分56-56同点。川口北は#13林のインサイドを中心に攻める。残り3分東海菅生#4西澤の3ptにファウルがあり、4点プレイ。残り2分62-62。川口北の攻撃は#4濱田の鮮やかなシュートで再逆転。63-64東海残り20秒、スティールからファウルをもらい、東海菅生#13小森が落ち着いてフリースローを2つ決め再逆転。65-64。残り10秒川口北#4濱田の鮮やかなシュートで再々逆転。66-65。東海菅生最後の攻撃は、#13小森がプザービーターを決めたかに見えたが、判定はノーゴール。川口北が大接戦を制し、2回戦へ駒を進めた。

記入者 石崎 晃